



佐賀県ゆかりの
学生のための寮

しょうとうがくしゃ

松濤学舎

公益財団法人佐賀育英会
since 1921

首都圏への進学を全力でサポート！

新生活の
“ベースキャンプ”

松濤学舎の **3** つの強み

“おいしい”を
サポート

“つながる”を
育てる

2025 年度版
(令和 8 年度入舎生募集用)

松濤学舎の沿革

- 1918 年（大正 7 年） 鍋島直大（佐賀藩 11 代当主）を総裁、
大隈重信（外相、首相、早大創立者）を副総裁として佐賀育英会誕生
- 1921 年（大正 10 年） 財団法人として認可
- 1924 年（大正 13 年） 寄宿舎を竣工し、「松濤学舎」と名づく（現在の渋谷区松濤町）
- 1971 年（昭和 46 年） 施設の老朽化のため東京都小金井市に移転
- 1990 年（平成 2 年） 現在の松濤学舎が完成
- 2021 年（令和 3 年） 創立 100 周年を迎える
- 2023 年（令和 5 年） リノベーションを行い、女子学生の受け入れを開始
- 2026 年（令和 8 年） 男女共住化に向けたリノベーションの全工程が完了
新たなスタートへ！



鍋島 直大



大隈 重信

舎生の主な出身高校

佐賀東、佐賀西、佐賀北、致遠館、唐津東、唐津西、鳥栖、伊万里、武雄、鹿島、神埼、三養基、小城、白石、佐賀商、唐津商、東明館、佐賀清和、龍谷、弘学館、早稲田佐賀、筑波大付属駒場、立教英国、GP バニエ、修猷館、福大大濠、福岡舞鶴、久留米附設、福岡雙葉、青雲、長崎南山 等

舎生の主な在籍大学

東京大、東京科学大、東京外国語大、東京学芸大、東京農工大、一橋大、東京都立大、青山学院大、学習院大、慶應義塾大、工学院大、國學院大、国際基督教大、駒沢大、上智大、情報経営イノベーション専門職大、専修大、多摩美大、中央大、津田塾大、東海大、東京理科大、東洋英和女子学院大、日本大、日本獣医大、法政大、明治大、武蔵野美大、立教大、早稲田大 等

通学時間（例）

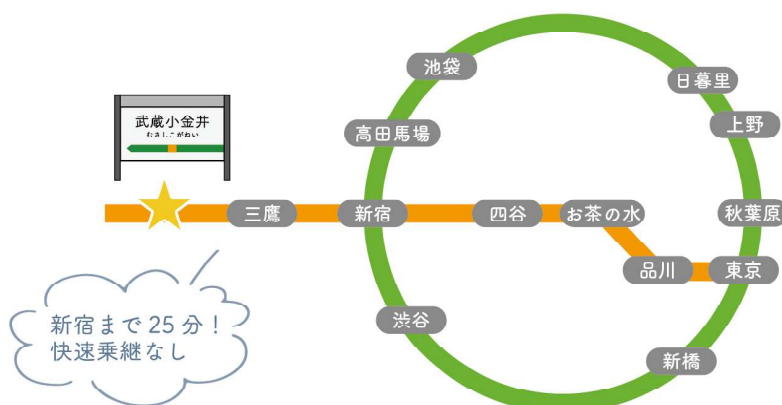
大学	所要時間	定期代
東京大（駒場キャンパス）	約 60 分	¥6,270 / 月
（本郷キャンパス）	約 60 分	¥10,740 / 月
東京外国語大	約 15 分	（自転車）
東京学芸大	約 10 分	（自転車）
東京農工大（小金井校舎）	約 8 分	（自転車）
（府中校舎）	約 11 分	（自転車）
一橋大	約 25 分	（自転車）
東京都立大（南大沢校舎）	約 55 分	¥3,890 / 月

大学	所要時間	定期代
慶應義塾大（日吉キャンパス）	約 85 分	¥9,010 / 月
慶應義塾大（三田キャンパス）	約 60 分	¥8,380 / 月
津田塾大	約 60 分	¥3,890 / 月
日本大（神田校舎）	約 50 分	¥7,720 / 月
明治大（和泉校舎）	約 50 分	¥5,920 / 月
（駿河台校舎）	約 50 分	¥7,870 / 月
（中野校舎）	約 40 分	¥5,720 / 月
早稲田大	約 60 分	¥9,220 / 月

所要時間は乗車と徒歩を合わせた目安です
定期代は 2025 年 4 月現在のものです

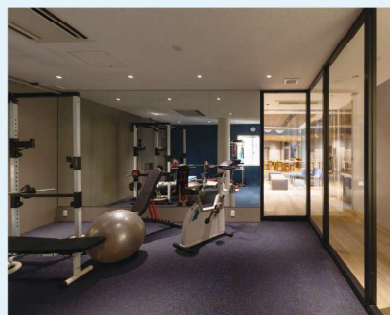


武蔵小金井駅



✓ 充実の共用スペース

図書室やラウンジなど、学生の本分である勉学の基盤となる施設が整っているほか、リフレッシュに使えるテニスコートやアスレチック室などがあります。



男子専用エリア（1F 男子浴室 / 3F 洗面トイレ）



大浴場（男子のみ）は
21:00～25:00 利用可能
上記以外の時間帯も、
シャワーは随時利用で

男女それぞれにランド
いつでも洗濯すること

女子専用エリア（1F 浴室 / 1F 洗濯ラウンジ / 2F 洗面トイレ / 2F パウダールーム）



✓ バランスのとれた食事

日曜祝日を除き*、朝夕2食日替わりの食事が付いています。
一人暮らしだと偏りがちな栄養も、寮なら安心。

朝食 6:30～8:30 / 夕食 18:00～20:30 が食事時間として決まっていますが、
希望者には置き置きもしているので、サークル等で遅くなくても大丈夫です。

* 昼食や日祝日等はセルフキッチンを利用可

ある週の献立

月	朝食 / タラの竜田揚げ	夕食 / 牛スタミナ焼き
火	朝食 / ベーコンのオムレツ	夕食 / 鶏の唐揚げ
水	朝食 / 肉じゃが	夕食 / 鮭の唐揚げ
木	朝食 / 大根と挽肉の旨煮	夕食 / 煮込みハンバーグ
金	朝食 / 茹で豚のポン酢かけ	夕食 / チキンのトマト煮
土	朝食 / ハムエッグ	夕食 / 和風スパゲティ

朝食には ごはん・副菜・汁物付
夕食には ごはん・小鉢2品・スープまたは味噌汁付

栄養満点の
日替わりメニュー



✓ 自分だけの部屋

部屋は完全個室でインターネット環境完備。
一人暮らしに必要な家具も予め備え付けてあります。



備え付け設備
机 / 椅子 / 本棚 / カーテン / ベッド /
マットレス / 冷暖房 / クローゼット /
照明器具 / 非常用持出袋

✓ 都会での安心安全をサポート

防犯カメラを8か所に設置し、女子スペースは
エントランスは最寄駅の終電後、帰ってこられ



新生活の “ベースキャンプ”

松濤学舎の3つの強み

“おいしい”を
サポート

“つながる”を
育てる



試験前は図書室で
個別ブースや希望図書の

能です。
できます。
フリーがあり、
ができます。



サラダ・デザートは
かわり自由！
っぱい食べられます

ご飯の心配をしなくていいので
勉強やサークルなど
自分が好きなことに集中できます



✓ 大学を超えたつながり

最大47名が共住する松濤学舎（男子24室、女子24室）
松濤学舎では様々な行事があり、地域活動や研修活動など
これらの活動や日常の些細なやりとりを通して培う

✓ OB・OGとの交流

松濤学舎は2021年に100周年を迎えた伝統ある寮
OB・OGの先輩が自身の経験を元に話しをしてくだ

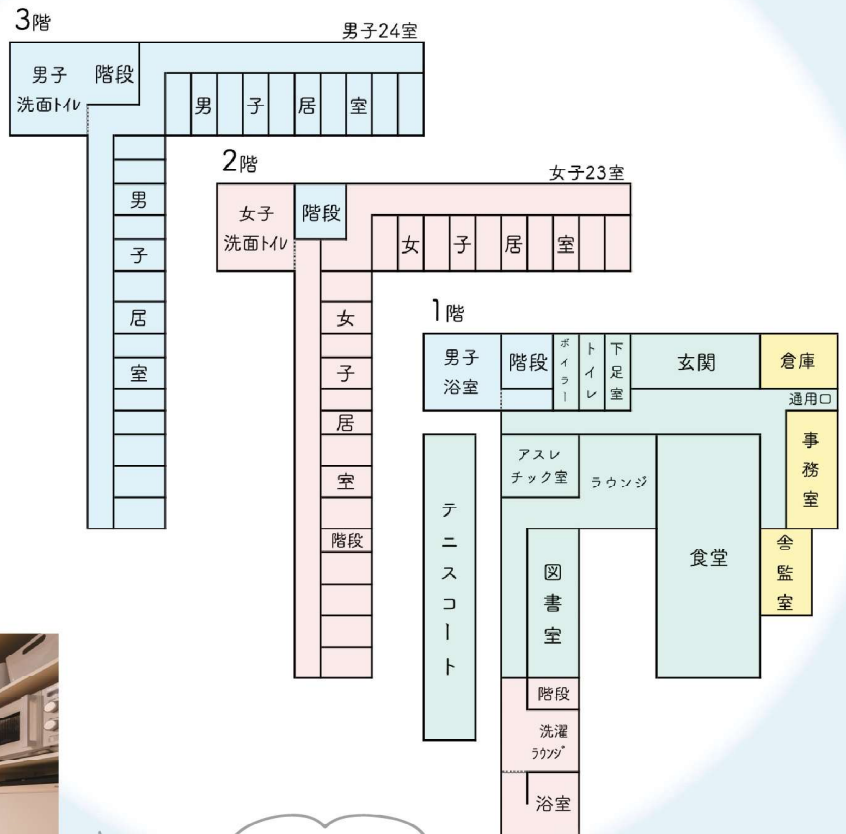


▲ 山手線一周ウォーキング



▲ バーベキュー

暗証番号式ロックで施錠しています。
 入居する時間を目安に施錠します。



で集中！
 の購入もあります

洗濯を待つ間
 女子ラウンジで
 友達とおしゃべり♪

共用エリア 男子エリア
 管理エリア 女子エリア

3室)では、大学を超えたつながりができます。
 動など多岐に渡っており、充実した4年間を過ごすことができます。
 コミュニケーション能力は社会人として必要な力の基盤になります。



です。
 ださる、「就活のため社会勉強会」などの交流も魅力の一つです。



▲ 寮祭 (旅行)



▲ 就活のための社会勉強会



▲ 退舎式

在舎生からのメッセージ

原田 健心 さん 東京大学理科I類
伊万里高等学校出身

松濤学舎では生活が徹底的にサポートされているので、大学の授業や課外活動などに安心して取り組んでいます。特に食事面でとても助かっています。美味しいご飯をおなかいっぱい食べられるので外食のし過ぎで栄養が偏ることもありません。また、以前体調不良で寝込んでいたことがありましたが、舎監夫妻が食事を運んでくれたり病院を手配してくれたりしたのでとても助かりました。ほっと一息できる第2の実家として暮らしています。



栗原 光希 さん 武蔵野美術大学造形構想学部
佐賀西高等学校出身

大学では、映画、写真、CGなどの映像を勉強しています。慣れない環境での生活は不安でしたが、地元が同じ同級生や先輩が沢山いることはかなり心強く、様々な場面でもとても支えになります。通っている大学関係なしに人間関係が築けることは、大きな魅力だと思います。



OB・OGからのメッセージ

毛利 亮紀 さん 昭栄化学工業 鳥栖事業所
東京理科大学大学院理学研究科修了
弘学館高等学校出身

都会での生活が不安だと思っているみなさんへ。プライベートも勉強も充実させたいなら一人暮らしよりも松濤学舎での寮生活をおすすめするよ。何不自由なく6年間松濤学舎で過ごした私が言うことだから間違いない。だって必要な物がほとんど揃っているからね。寮生活って魅力的なのに上下関係が理由で不安を抱く学生が多いけど、安心して。驚くほど学年問わずに仲いいです。皆で『山手線を一歩歩く』ほど。気になる人はぜひ松濤学舎に！



菖蒲池 真絹子 さん アスクル株式会社
津田塾大学学芸学部卒業
佐賀西高等学校出身

留学から帰国した年に女子寮が新設され、中途入舎でしたが卒業まで過ごしました。寮生のみなさんはとても優しく、すぐに打ち解けることができ、イベントや日々の何気ない交流を通じて多くの思い出ができました。異なる大学の仲間との出会いも刺激的で、学生生活の最後をこの寮で過ごせたことは今も大きな財産です。卒業後も先輩・後輩・同期と交流が続き、かけがえのない繋がりとなっています。



保護者・役員からのメッセージ

岩崎 滋 さん 在舎生の保護者(2021年4月～2025年3月在舎)

コロナ禍の中、息子が東京で学生生活をスタートさせることには、多くの不安がありましたが、松濤学舎に入寮させていただき、舎監ご夫妻や同期生・先輩・後輩の暖かい支援により充実した4年間の学生生活を送ることができました。食事をはじめとする生活面だけでなく、人とのつながりや社会性を学ぶ貴重な場を提供していただき心から感謝しております。これから東京での学生生活を希望される受験生及び保護者の皆様、松濤学舎への入寮を選択肢の一つとして考えていただくことをお勧めします。

藤田 健司 さん 佐賀育英会評議員
三菱住友海上火災保険株式会社
(佐賀県ビジネスアンバサダー)

松濤学舎は国内外各界で活躍する先輩を数多く輩出してきた学び舎です。その背景には、舎友と呼ばれる先輩方が親身に後輩を支え合う温かい人間関係があります。東京出身である私自身、佐賀県で6年間生活する中、なぜこれほど優秀な人材が佐賀から輩出されてきたのかと興味深く思っておりましたが、その秘密は互いを思いやり励まし合う文化にあることを松濤学舎のお手伝いをする中で改めて確信しました。このような志ある仲間と共に学び、挑戦できる環境に身を置ける松濤学舎での貴重な生活を是非子女の皆様にお勧めいたします。



募集人員

男子5名 / 女子7名 程度

申込期間

2026年1月9日(金)～2月9日(月)

月額寮費

寮費 46,000円 食費等 26,100円
朝夕2食付(日曜・祝日を除く)

入舎時納入費

90,000円 入舎寄付金 / 施設維持費として
入舎時のみ納入していただきます

公益財団法人
佐賀育英会

松濤学舎

〒184-0013
東京都小金井市前原町3丁目3番28号

TEL: 042-381-3676 FAX: 042-381-3620
MAIL: nabeshima2021@iaa.itkeeper.ne.jp
HP: <https://www.shoutougakusya.com/>

詳しくはHPをご覧ください

